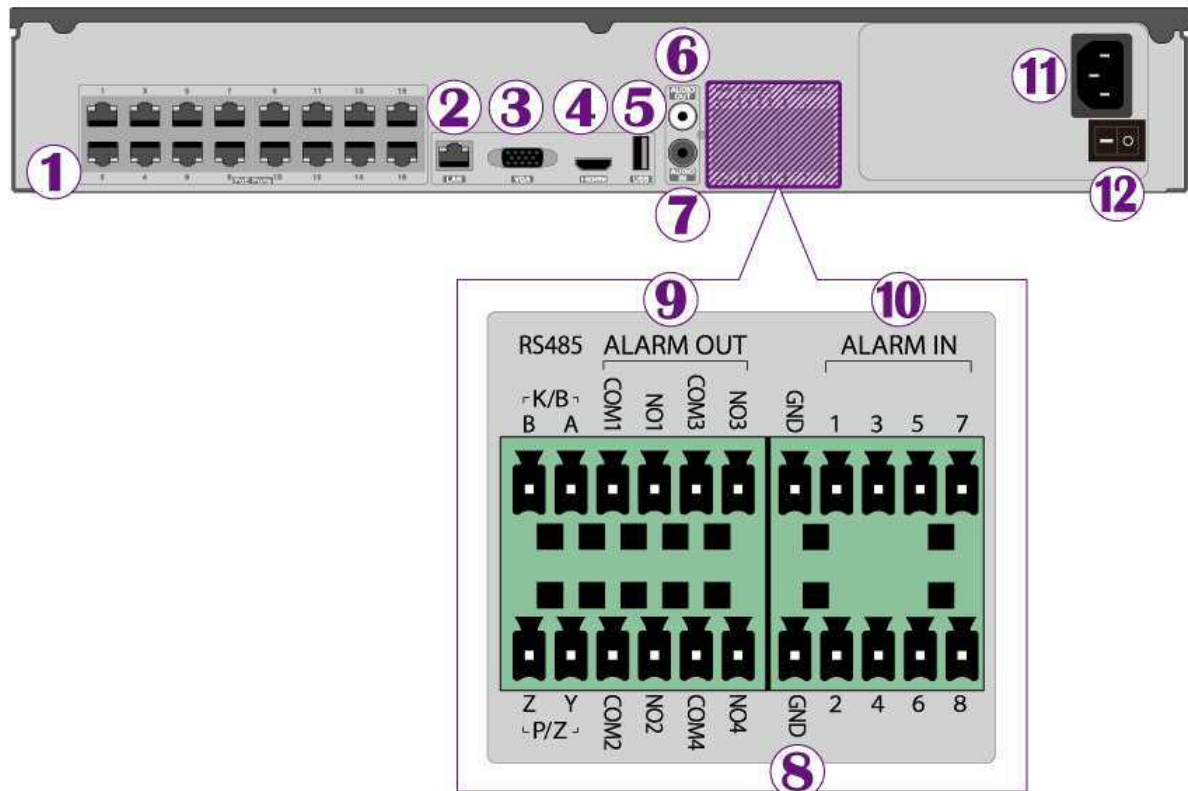


SCL-N016P02

簡易操作マニュアル

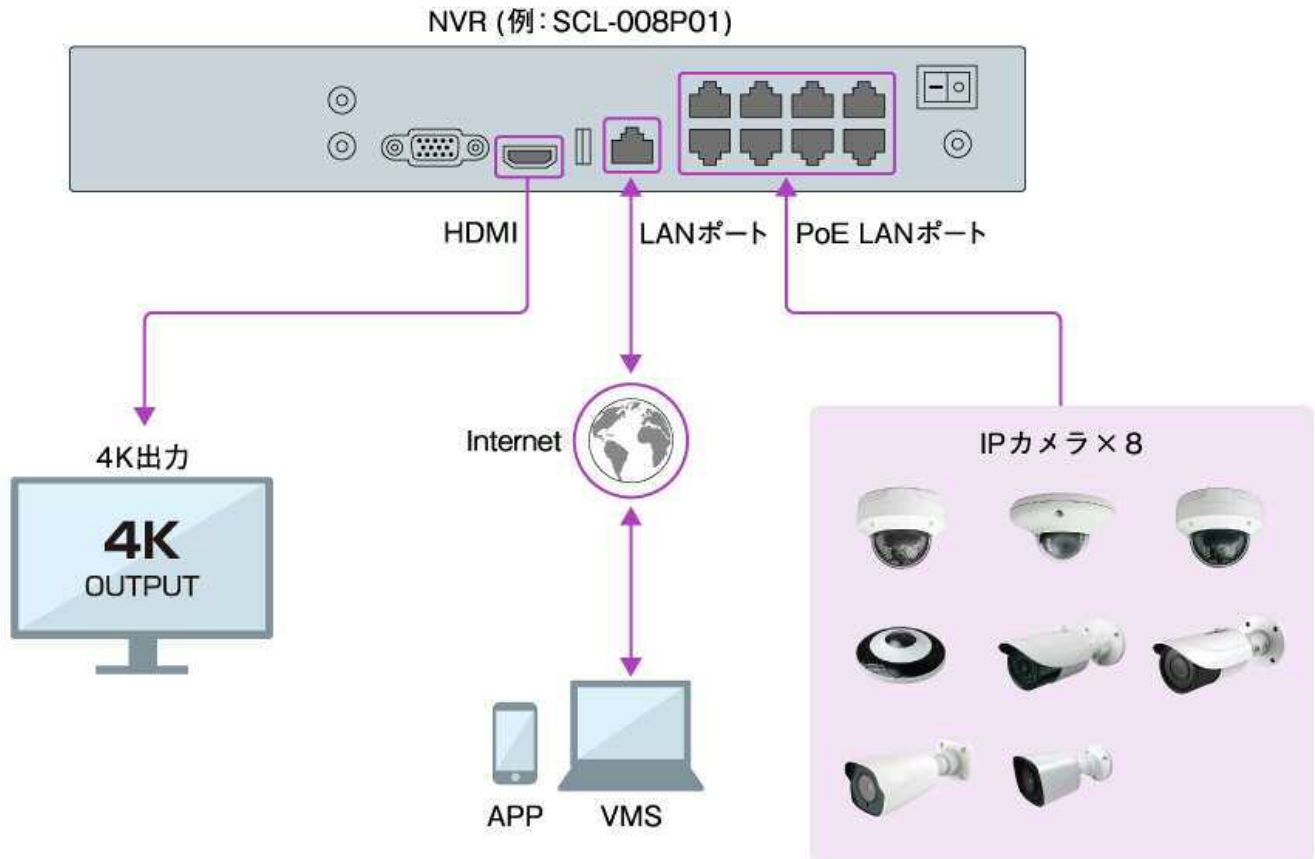
Secula
セキュラ

■ NVR の各部名称



① PoE	PoE LAN 入力ポート。16 ポート (16 CH/32 CH)
② LAN	ネットワークポート
③ VGA	VGA 出力ポート。モニター接続用
④ HDMI	HDMI 出力ポート。高精細ディスプレイデバイスへの接続用
⑤ USB 3.0	USB マウスや USB ストレージデバイスなど外部 USB 接続用
⑥ AUDIO OUT	1 CH 音声出力、サウンドボックス接続
⑦ AUDIO IN	1 CH 音声入力
⑧ GND	接地ワイヤ挿入用 GND
⑨ ALARM OUT	4 CH、リレー出力。外部アラーム接続
⑩ ALARM IN	8 CH、外部センサー対応
⑪ AC 電源	AC100～240V 電源入力
⑫ 電源スイッチ	電源 ON/OFF

■ NVR の配線



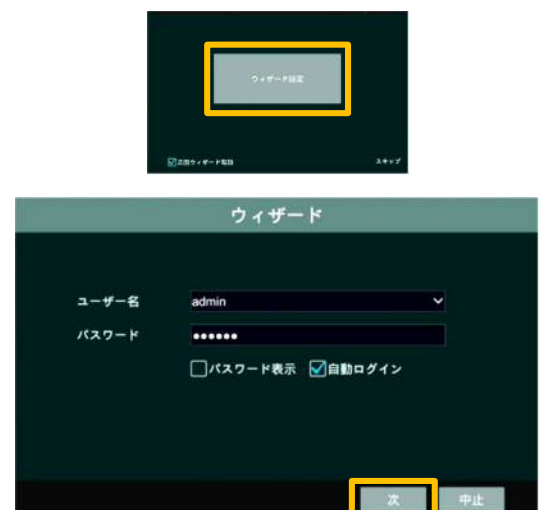
■ NVR の設定

- ① [ウィザード設定] をクリックします。
- ② 〈ユーザー名〉と〈パスワード〉を入力します。

【初期値】

ユーザー名：admin

パスワード：123456



③ 右下の [次] をクリックします。



④ NVR に接続されている Secula シリーズの IP カメラがすべて表示されます。
右下の [次] をクリックします。



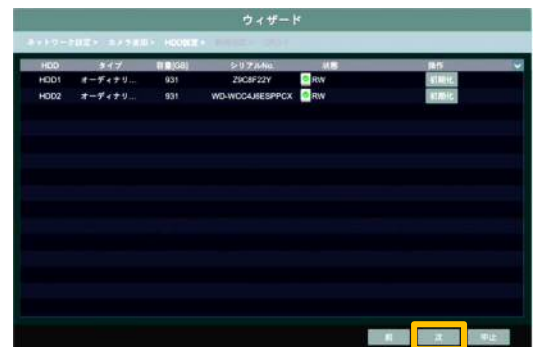
※Viewla シリーズや当社製 ONVIF 対応カメラの場合

NVR に接続する前に、IP アドレスを上位ネットワークに合わせて固定する必要があります。

画面上部に IP アドレスが固定された Viewla シリーズまたは ONVIF 対応カメラが表示されます。右端の [+] をクリックし、画面下部のリストに追加します。

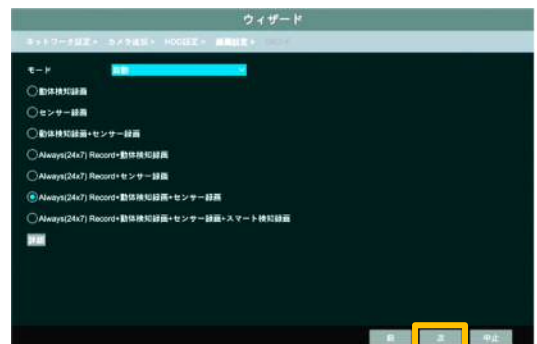


⑤ NVR に取り付けられた HDD が自動で表示されます。
右下の [次] をクリックします。



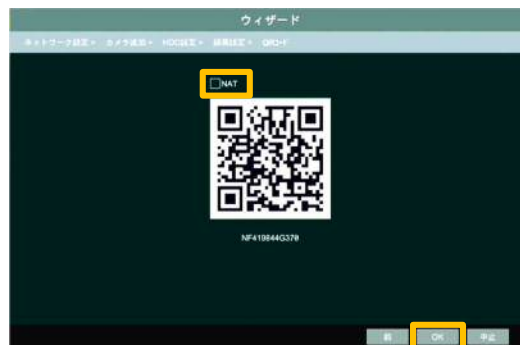
※お客様ご自身で HDD を取り付けられた場合は、必ずここで「初期化」を行なってください。

⑥ 録画設定の画面が表示されます。
〈モード〉を選択し、右下の [次] をクリックします。



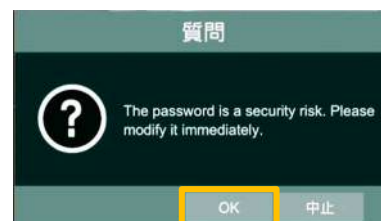
- ⑦ QRコードが表示されます。
リモート再生を使用する場合は必ず〈NAT〉にチェックを入れてください。
右下の [OK] をクリックします。

※Super Live Plus アプリで QRコードを読み取ると、簡単に NVR を登録できます。



- ⑧ パスワード変更を求める画面が表示されます。
[OK] をクリックします。

※ [中止] をクリックするとスキップできます。



- ⑨ 〈現在のパスワード〉を入力します。
※初期値の場合は「123456」です。
〈新パスワード〉と〈パスワード確認〉に変更したいパスワードを入力します。
右下の [OK] をクリックすると、設定完了となります。




■ メニューについて



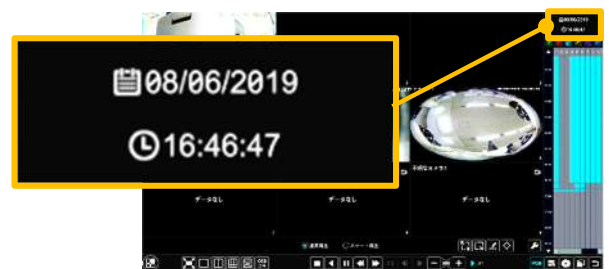
カメラ	カメラの追加や編集をする際に使用します。
録画	録画の画質設定やスケジュールを設定する際に使用します。
Alarm	動体検知等の設定をする際に使用します。
HDD	HDD の管理を行う際に使用します。
ネットワーク	ネットワークを設定する際に使用します。
ユーザー権限	ユーザーの追加や編集、パスワードの編集を行う際に使用します。
システム	システム設定を行う際に使用します。

■ 録画再生の手順

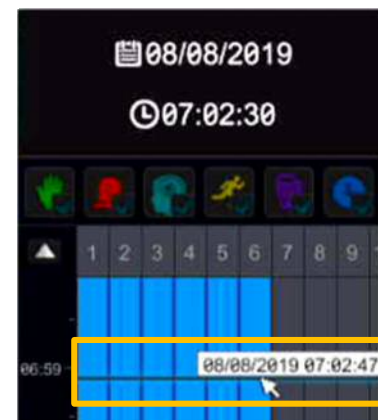
- ① 画面右下の  (再生ボタン)をクリックします。



- ② 画面右側に録画データのバーが表示されます。
右上の日付や時刻をクリックすると時刻指定ができます。



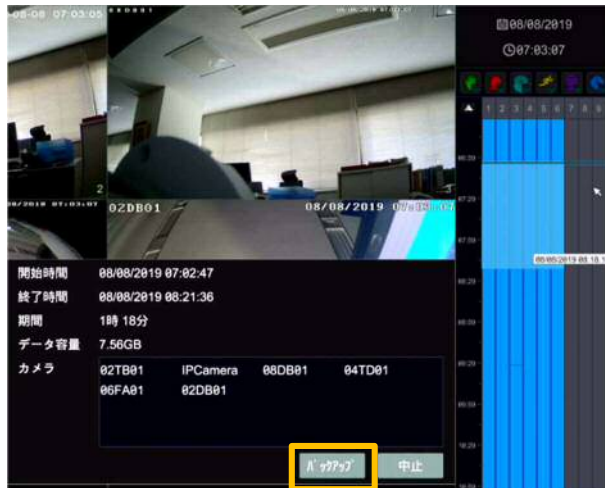
- ③ 録画データのバーの上でクリックすると、ラインと時刻が表示され、その時点からの録画映像が再生されます。



■ バックアップの手順（録画再生のつづき）

※予め、バックアップ先のデバイスを NVR の USB ポートに接続する必要があります。

- ① バックアップしたいカメラと時刻をドラッグで選択します。（カーソルを合わせると時刻が表示されます。）
- ② 水色の選択範囲の上で右クリックすると、選択範囲の情報が表示されます。
- ③ 開始時刻・終了時刻・カメラを確認し [バックアップ] をクリックします。



- ④ NVR に接続されたデバイスが表示されます。バックアップ先のデバイスを選択します。フォルダーを作成したい場合は [新フォルダ] をクリックし、任意のフォルダー名を入力します。



- ⑤ フォルダーを作成した場合はフォルダー名をダブルクリックして開きます。画面左下のフォーマットを選択します。



● AVI

AVI 形式のファイルでバックアップされます。（※バックアップされた AVI ファイルは Windows Media Player では再生できません。）

● 個人用


プライバシーモードです。バックアップされたファイルは、バックアップ時にフォルダーへ同時に保存される専用ソフトでしか視聴できません。

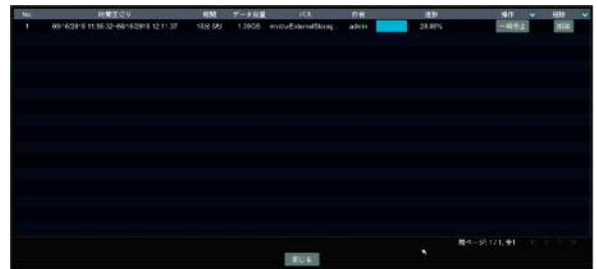
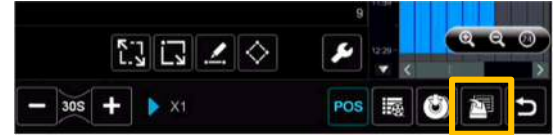
- ⑥ フォーマットを選択したら [バックアップ] をクリックします。



- ⑦ バックアップが開始されます。
 [バックグラウンドで実行] をクリックすると、元の録画再生画面に戻ります。

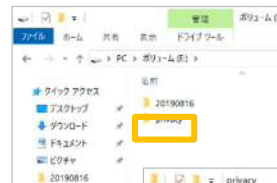


- 録画再生画面に戻った場合は、画面右下の  (バックアップ状態) をクリックすると、バックアップの状況を確認できます。

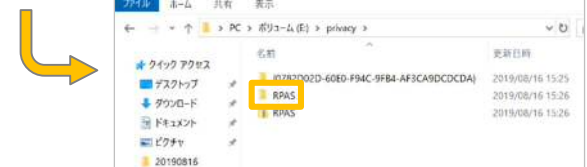


■ 個人用モードでバックアップしたファイルの再生手順

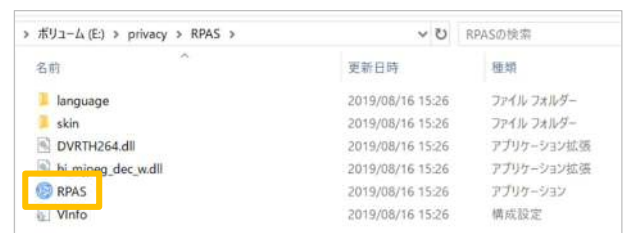
- ① バックアップデータを保存したデバイスを PC に接続し、フォルダーを開きます。



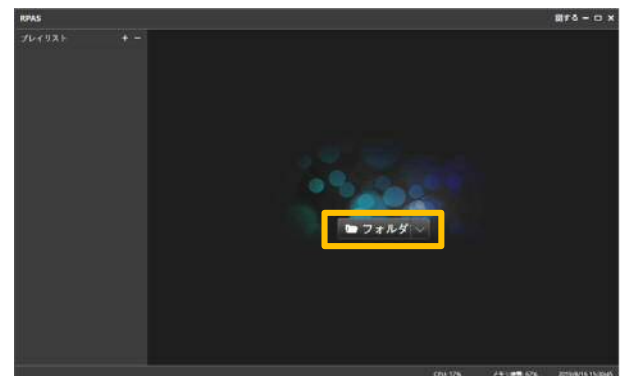
- ② [RPAS] フォルダーを開きます。



- ③ [RPAS] アプリを開きます。



- ④ アプリが起動したら、[フォルダ] ボタンをクリックします。

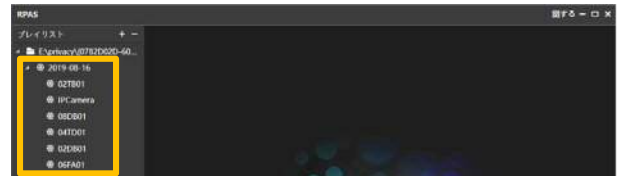


- ⑤ バックアップデータが保存されているフォルダーを開くと、2種類のフォルダーがあります。

RPAS ではない方のフォルダーを選択し、[フォルダーの選択] をクリックします。



- ⑥ 画面左側にバックアップデータのあるカメラが表示されます。



- ⑦ 視聴したいカメラをダブルクリックするとバックアップデータが再生されます。

